

人・地域社会

環境にやさしいライフスタイルの  
実践や地域の環境活動を支援

愛護会などの環境活動団体による環境保全活動への支援や、スポーツ  
チーム等と連携した親しみやすい広報による普及啓発などを進めました。

また、地域で様々な環境活動を積極的に実践する市民、企業、児童・生徒・  
学生を表彰する横浜環境活動賞を2020年度は15団体が受賞しました。



横浜環境活動賞受賞団体(横浜植物会)  
の活動の様子

様々な団体が活動しています(2020年度末時点)

公園愛護会	2,514 団体
水辺愛護会	95 団体
市民の森愛護会	32 団体
ふれあいの樹林愛護会	12 団体
森づくり活動団体	34 団体
よこはま緑の推進団体	764 団体
ハマロード・サポーター	552 団体

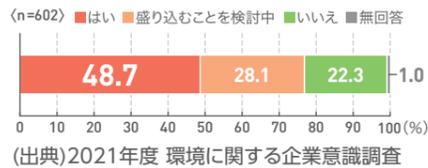
経済

環境分野の取組による市内経済の  
活性化と地域の賑わいづくりを推進

環境に関する企業意識調査では、経営方針などに環境配慮を盛り込んで  
いると回答した企業は5割弱となっており、企業経営における環境配慮  
の主流化が一層求められます。

市では、事業者による環境・エネルギー分野の取組の促進、地域資源を  
生かしたシティプロモーションの展開や、新興国等での環境対策支援と  
環境ビジネスの海外展開などを進めました。

Q. 経営方針などに環境への配慮や取組・  
目標を盛り込んでいますか？



キャンペーンロゴマーク  
(一般家庭向け「再生エネルギー」共同  
購入キャンペーン)

まちづくり

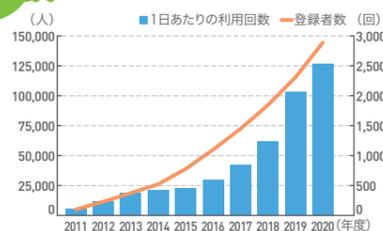
環境と調和・共生した、環境にやさしく  
災害に強いまちづくりを推進

鉄道・道路などの交通ネットワークや自転車利用環境の整備等の環境  
にやさしい交通・物流環境の形成や、計画的な雨水幹線等の整備に加え、  
自然環境が持つ機能を活用するグリーンインフラの考え方を導入した取  
組を進めました。

また、2027年の国際園芸博覧会の開催に向けて、広報PR・機運醸成  
を図るなど、国等と連携して取組を進めました。

登録者数  
約144,000人

コミュニティサイクル登録者数と  
1日当たりの利用回数



2027年国際園芸博覧会 会場イメージ

気になる！  
再生可能  
エネルギー

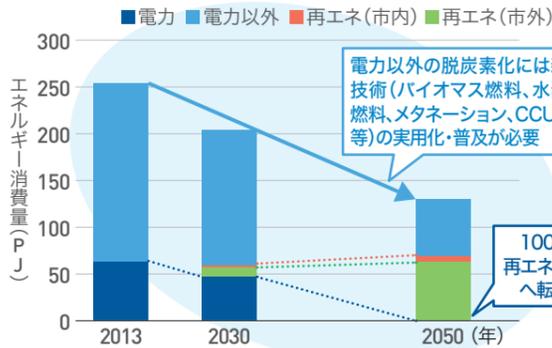
政府が2050年の脱炭素社会の実現を宣言し、国内  
の動きが加速しています。

横浜市でも2050年までの脱炭素化「Zero Carbon  
Yokohama」の実現に向けて、再生可能エネルギーの  
活用など、市民・企業のみならずと共におもてなし  
取組を進めています。

2050年脱炭素化実現には再エネ活用が不可欠！

横浜市では、最大限の省エネを進め、同時に再エネの活用を進めることで脱  
炭素化を目指しています。脱炭素化の一つの道筋として、2050年までに市域  
のエネルギー消費量を半減させ、電力以外の脱炭素化とあわせ、必要電力を  
100%再エネ電力へ転換していただくことがあげられます。

2050年脱炭素化のイメージ



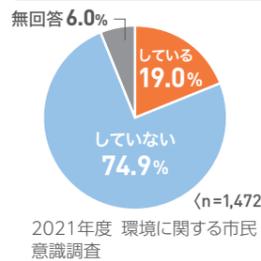
わたしたちにできること

～再生可能エネルギーを主体とした環境にやさしい電気へ切り替えよう！～

横浜市では、再生電力への切  
替キャンペーンの実施などにより、  
市民・事業者の再生電力の利用拡大  
を進めています。

環境に関する市民意識調査では、  
すでに5人に1人が環境にやさしい電  
気を選んでいきます。

Q. 環境に配慮した電力会社を  
選んで契約していますか？



電気を選んで  
持続可能な  
未来をつくらう！



横浜市  
環境行動キャラクター  
「エコぼん」

SDGsの達成にも貢献

SDGsは、持続可能な開発の実現を目指し、世界で立てられた17個の目標です。  
脱炭素化の取組にも深いつながりがあります。

脱炭素化の取組と  
関係の深いゴール



環境管理計画や年次報告書の  
詳しい情報はウェブページで！

横浜市環境管理計画



環境管理計画や環境管理計画年次  
報告書の冊子は、市庁舎市民情報セ  
ンター、各区役所広報相談係、各市立  
図書館でもご覧いただけます。

横浜市環境創造局政策課

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10  
TEL 045-671-4102 2021年12月発行

横浜の環境

2021年版

横浜市環境管理計画年次報告書(概要版)



臨海部(パシフィコ横浜&臨港パーク)



農体験教室

横浜市風力発電所(ハマウイング)

里山ガーデン

横浜市環境管理計画は環境分野の総合計画です。この計画では「人・地域  
社会」「経済」「まちづくり」の総合的な3つの視点を持ち、地球温暖化対策や  
生物多様性、水とみどりなど様々な環境の取組を進めています。

年次報告書では、環境管理計画に基づいて実施した2020年度の多彩な  
取組をまとめており、このパンフレットではその取組の一部を紹介していま  
す。今後も、SDGsの達成に貢献していくSDGs未来都市として、様々な主体  
と連携しながら取組を進めます。

# 1

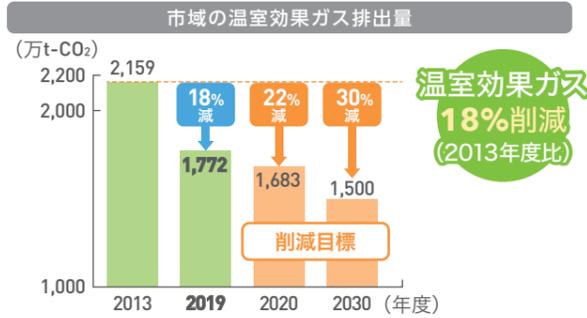
## 地球温暖化対策

重点施策

化石燃料に過度に依存しないライフスタイルへの転換

2050年までの温室効果ガス実質排出ゼロ(脱炭素化)の実現に向けて、水素で走る燃料電池自動車(FCV)の導入補助や、港の脱炭素化、東北13市町村との再生可能エネルギー連携、蓄電池を活用したVPP(仮想発電所)の構築など様々な取組を進めました。

2019年度の市域の温室効果ガスの排出量は1,772万t-CO<sub>2</sub>と、2013年度と比較して18%減少しました。



温室効果ガス  
18%削減  
(2013年度比)



LNG(液化天然ガス)パンカリング船進水式  
提供:エコバンカー SHIPPING株式会社



水素  
ステーション数  
7カ所

新たに設置された水素ステーション(戸塚区)



秋田県八峰町からの再エネ100%で  
営業する珈琲所コメダ珈琲店 横浜江田店(青葉区)

# 3

## 水とみどり

自然の恵みを楽しめる環境の保全・再生・創造

土地所有者の負担を軽減する緑地保全制度などによるまとまりのある樹林地の保全や、市民と連携した樹林地の維持管理・活用を推進しました。また、市民協働による川づくりのほか、グリーンインフラ(自然環境が持つ多様な機能)を活用した取組などによる水循環の再生を進めました。



まとまりのある  
樹林地の保全  
新規指定  
28.9ha

寺家町居谷戸特別緑地保全地区(青葉区)



梅田川遊水池における「かいぼり」(緑区)

# 5

## 資源循環

循環型社会の構築

3Rを推進するため、食品ロスやプラスチックごみの削減の普及啓発、リユース食器の活用などを進めました。2020年度の一般廃棄物の総排出量は120.0万tと、2009年度と比較して5.9%減少しました。



家庭から使い切れない未使用食品を集める  
フードドライブ(イトーヨーカドー横浜別所店)



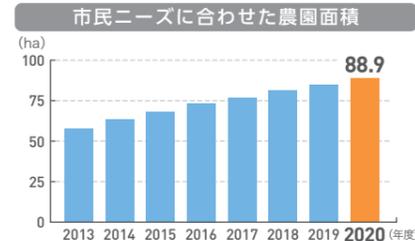
# 4

## 都市農業

活力ある都市農業を未来へ

都市農業の担い手の育成や、賃借による農地の利用促進など持続できる都市農業を目指した取組を進めました。

また、多様な市民ニーズに合わせた農園の開設や、横浜の農を学び楽しむ市民・企業等と連携した地産地消などの取組を進めました。



中和田南小学校環境学習農園(泉区)

# 6

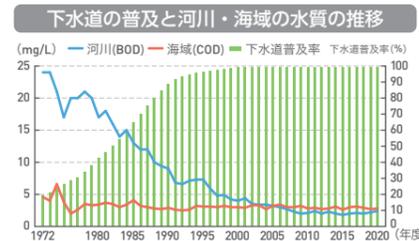
## 生活環境

安全で安心・快適な生活環境の保全

環境法令に基づく事業者への規制指導や下水道の高度処理化など、環境負荷の低減に取り組みました。市内の大気や河川・海域の水質などの環境の状況は長期的に見て改善傾向となっています。



橋梁架替工事における騒音・振動を発生する  
作業の立入調査(鶴見区)



# 2

## 生物多様性

重点施策

身近に自然や生き物を感じ、楽しむことができる豊かな暮らし

生き物の生息・生育環境を守り、生物多様性の向上に寄与するために、樹林地や農地の保全・再生の取組を進めました。また、SNSを活用した情報発信や動画配信を通じて生物多様性の理解を深めるきっかけづくりを実施しました。



良好に保全された農景観(舞岡ふるさと村)

生物多様性を育む  
水田保全面積  
113.3ha



良好な維持管理をしている柏町市民の森  
(旭区)



生物多様性を学びきっかけづくり  
(よこはま動物園ズーラシア)



SNSを活用した環境に関する情報発信

横浜環境情報  
Twitter  
ツイート数  
516件

# 7

## 環境教育・学習

持続可能な社会の実現に向けて、自ら考え、具体的な行動を実践する人づくり

環境を学ぶ場や、環境に市民が関わる場が広がるよう、環境教育出前講座の実施、学校教育におけるSDGs達成の担い手育成(ESD\*)など、様々な主体との協働による取組を展開しました。 ※ Education for Sustainable Development



「楽しくお家でエコ!実践講座」  
オンライン動画(旭区)



オンラインでの環境学習

環境教育出前  
講座参加者  
3,776人

ESDに取り組む  
小中学校数  
392校



出前講座でのごみ収集車の説明の様子



「あいざわのまちSDGs宣言」をする子どもたち  
(ESD推進校 瀬谷区 相沢小学校)